



国際地学オリンピック三重大会

～運営委員会ニュース～



<http://jeso.jp>

Vol.08

2016.5.25 発行

発行責任者

瀧上豊 (運営委員長)

三重大会の会場はこちらです

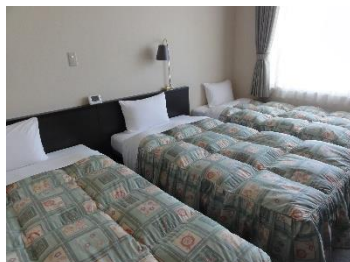
(開・閉会式会場となる三重大学三翠ホール)



(選手が宿泊するスポーツマンハウス 鹿宿泊棟外観)



(スポーツマンハウス 鈴鹿宿泊棟内部一室)



高校生が三重大会の「おもてなし」をプロデュース！



(各班に分かれて活動中。真剣さが写真越しに伝わってきます！)



(全体での会議の様子。みんな頑張っています！)

三重大会第五回三重県高校生実行委員会が、四月二十九日(金)に行われました。現在、委員長一名、副委員長四名を含む五十九名が四班(開会式・伊賀上野・三重宣言・閉会式)に分かれておもてなしの企画を検討しています。また、高校生は二名一組で各チームの世話係も務めます。

次回の生徒実行委員会は各班にわかれて実施する予定です。開・閉会式は、六月中旬週末に三重大学三翠ホールの見学を行い、伊賀上野班は六月十二日(日)に忍者屋敷等の下見を行います。三重宣言班は六月五日(日)と十二日(日)に高校生サミットを見学する予定です。

三重大会 参加登録開始!!

五月一日(日)から三重大会への参加登録が開始されました。登録料の早期割引がある二十日までにはほとんどの国が参加登録しました。今後の参加登録状況は運営委員会ニュースにてお知らせいたします。

(JAMSTEC 東京事務所会議室での組織委員会の様子)



(組織委員会の集合写真※前列中央が組織委員長の平朝彦氏)



運営委員会会議 (五月)

五月七日(土)に行われました第八回地学オリンピック運営委員会では、三重大会への参加登録状況の確認や組織委員会の報告がなされました。

四月二十三日(土)に行われた国際地学オリンピック二〇一六組織委員会では、三重大会開催に向けた進捗状況の報告がなされました。また、地学教育における地学オリンピックの役割についても自由に意見が交わされました。

ひといき

数えてみると三重大会開催まであと約百日となりました。大会開催にむけてラストスパートです。(編集担当者：筑波大学 多田健太郎)

